

CELERY



幼児保育学科2年
洲崎 みずきさん
(峇明高等学校出身)

幼児保育学科2年
藤巻 伽菜さん
(伊万里高等学校出身)

幼児保育学科2年
木原 かなえさん
(福岡西陵高等学校出身)

特集

ここから始まる、未来。 入学式 学位記授与式

[GO!GO!PICKLES]
在学生インタビュー・「トビタテ!留学Japan」第8期採用学生

[ナカムラの知の源]

食物栄養学科 三堂 徳孝教授

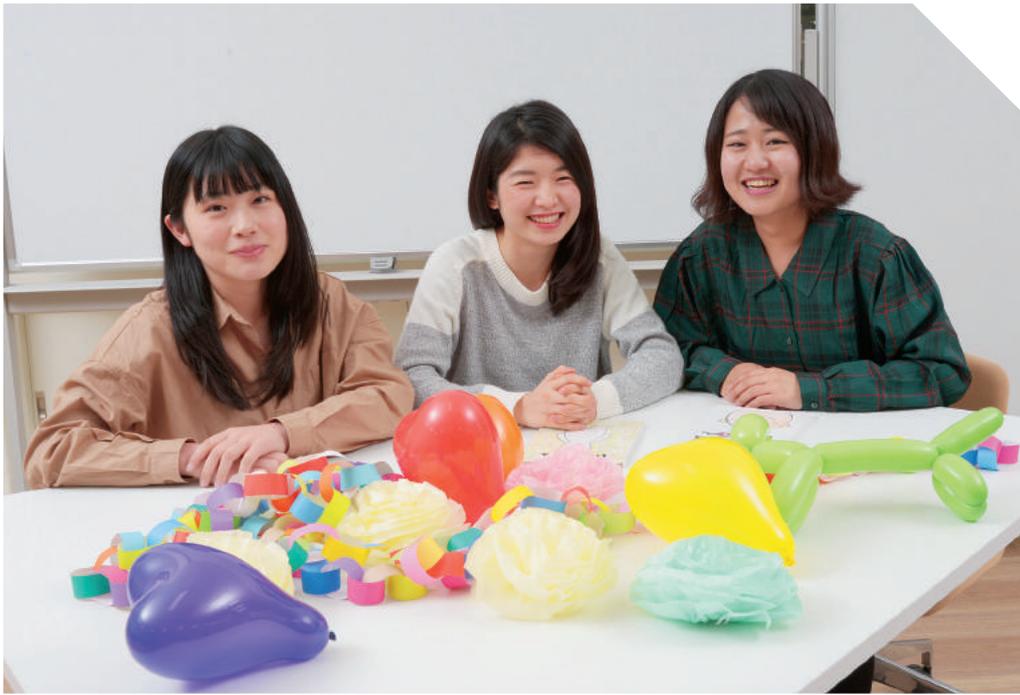
旬のひと

第12回

ストーリーからイラストまで

アイデアいっぱいの絵本を製作

保育者を目指す学生が所属する幼児保育学科橋本一雄ゼミでは、絵本を製作。ゼミを代表して3名の学生に、活動内容についてお話を伺いました。



幼児保育学科2年

写真右：洲崎 みずきさん(茗明高等学校出身) 写真中：木原 かなえさん(福岡西陵高等学校出身)
写真左：藤巻 伽菜さん(伊万里高等学校出身)



合宿では先輩が模擬授業を行ってくれて、とても勉強になりました。

1年生の後学期にゼミを選択する際、「絵本製作やキャンプなどの課外活動が活発で楽しそうだな」と思い、橋本一雄ゼミを選んだという3人。2年生になり、これから本格的に絵本製作がスタートします。「子どもの道徳的規範意識を育む絵本」を目標に、グループに分かれてストーリーを考え、絵を描き、みんなで1冊の本を作り上げます。「友達を大切に話す話がいいな」「歌やリズムを組み入れた参加型にすれば、もっと楽しい絵本になるかも」と、絵本製作のアイデア

アはどんどん膨らんでいるようです。

ゼミに所属して半年の間、合宿や地域交流会などの活動を通じて様々な経験をしました。

先輩達が企画した金山団地での絵本発表会ではチラシのポスティングをお手伝い。集まった子どもたちが絵本や劇、バルーンアートの催しに喜ぶ姿を見て、とてもうれしくなったのだとか。また、発表会を成功させた先輩達にも大きな刺激を受け、「活動の準備で忙しい中、先輩達は指導案の書き方についての講座も開いてくださって。先輩の面倒も見ながら、ゼミ長を中心にひとつのものを作り上げていく姿に、自分達もそんなステキな先輩になりたいなと思いました」。

金山団地での地域交流会は今年も続けたいと、やる気いっぱい3人。「自分達の作った絵本をたくさんの子どもたち楽しんでもらいたい」と、笑顔で語ってくれました。



橋本一雄ゼミ生の集合写真。先輩後輩の仲も良い、楽しいゼミです。

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
広報誌「セロリ」

CELERY

No.107 | 2018.4.27発行 |



02 [食にまつわるトリビア]
ダイエット
栄養科学部 栄養科学科 大和 孝子教授

03 [特集]
ここから始まる、未来。
～入学式・学位記授与式～

07 [卒業生インタビュー]
先輩に会いたい!
MI 万世ステンレス株式会社 石原 翔子さん

08 [クラブ&サークル]
女子ラクロス部

09 [ナカムラの知の源]
食物栄養学科 三堂 徳孝教授

11 [GO!GO!PICKLES]
在学生インタビュー・がんばれ!中村生
栄養科学部 栄養科学科3年 芝尾法子さん
教育学部 児童幼児教育学科3年 梶 礼華さん

13 [クローズアップ! NAKAMURA]
ラーニングサポートセンター

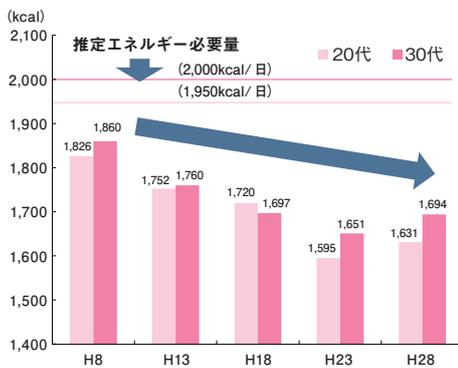
14 | NEWS&TOPICS

Q. とにかく痩せたいのですが、よい方法はありますか？

A. 適性体重なのにダイエットをしようとしていないか
自分の身体を見直しましょう。

現代の若い女性は「痩せたい」願望が強い傾向にあります。実は1日のエネルギー摂取量自体が足りていない状況にあります(※図1)。これから妊娠、出産を迎える20代・30代の女性がダイエットなどにより痩せているのは深刻な問題で、先進国の中でも日本は出生時体重が2,500g未満の低出生体重児として生まれる赤ちゃんの割合が高く、今や全出生数の約10人に1人は低出生体重児なんです。低出生体重児として生まれた場合、その後の栄養状態も含めた不適切な環境要因などが更に加わると、成長して成人になった時に糖尿病などの生活習慣病を発症するリスクが高くなるといわれています。自分の健康が生まれてくる赤ちゃんの人生を左右してしまうかもしれないことも考えて、本当にダイエットが必要かどうかを見つめ直してほしいですね。

〈図1〉20～30代女性のエネルギー摂取状況



推定エネルギー必要量: 日本人の食事摂取基準(2015)、身体活動レベルⅡ(ふつう)の場合を示す
資料: 厚生労働省、国民健康・栄養調査結果より作成

標準体重の目安として、身長と体重から現在の体型を確認する「BMI」という指数がよく用いられますが、食事摂取基準(1日に必要とするエネルギーや栄養素の摂取量の基準を示すもの)では、健康の保持・増進、生活習慣病予防のために目標とするBMIの指数を表1のように設定しています。ここに示すBMIは統計学的に「この範囲内であれば最も健康的ですよ」という考え方に基づくものです。日本肥満学会では、BMI指数が25を超えると肥満だと判定しているため、BMIは肥満の指標でもありますが、体重をコントロールして「死亡リスクを下げ、健康的に過ごすためには、この指数の範囲を目指しましょう」ということを意味します。適正なBMIの範囲を知って、健康な身体づくりを心掛けましょう。

$$BMI = \text{体重 (kg)} \div \{ \text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)} \}$$

〈表1〉目標とするBMIの範囲(18歳以上)

年齢(歳)	目標とするBMI(kg/m ²)
18~49	18.5~24.9
50~69	20.0~24.9
70以上	21.5~24.9

出典: 日本人の食事摂取基準(2015年版)

※男女共通



テーマ
ダイエット

教えてくれたのは



栄養科学部 栄養科学科
大和 孝子教授

Profile

中村学園大学家政学部卒業、管理栄養士、博士(学術)。専門は応用栄養学、ストレスと栄養、冷え症と食との関連などの研究を行っている。平成28年4月より食育館長を務め、地域の健康に寄与する食育講座や学生対象の料理教室等に取り組み、食に関する情報を提供している。

A. Q.

太っているかどうかはBMIの数値を見ればよいですか？
BMIは肥満の指標でもありますが、健康的な体格が保たれる「エネルギーの収支バランス」を示す指標としても用いられます。

平成30年度 入学式

平成30年4月3日、

桜の花びらが舞う春らしい陽気の中、入学式が行われました。

入学生を代表して、教育学部・松竹恵理さんが「本学の建学の精神に則り、勉学に勤しみ、悔いのない学生生活を送ることを誓います」と力強く宣誓。

今年もたくさんの新・中村生が誕生しました。





栄養科学部 栄養科学科
佐藤 美空さん
(浮羽実真館高等学校出身)

友達ができるか、勉強についていけないなど不安な気持ちでいっぱいですが、やりたいことがたくさんあるのでワクワクしています。体育系サークルに入りたいです。

栄養科学部 栄養科学科
野田 桃花さん
(浮羽実真館高等学校出身)

管理栄養士になるために勉強しつつ、楽しい学生生活を送りたいです。部活はダンス部と薬膳・食育ボランティア部に入りたいと思っています。



流通科学部 流通科学科
舎利倉 朱真さん
(対馬高等学校出身)

大学に入ってから目標は専門科目を学ぶことです。いろいろな人との出会いを大切に、良い人間関係を作っていきたいです。

教育学部 児童幼児教育学科
桐谷 穂乃香さん
(対馬高等学校出身)

入学式を迎えて、今不安と楽しみでいっぱいです。勉強を頑張る、将来は小学校の先生になりたいです。



短期大学部 キャリア開発学科
弓崎 真莉菜さん
(中津北高等学校出身)

2年間という短い時間ではありますが、いろいろなことにチャレンジしたいと思っています。高校ではバスケットに入っていますが、大学では自分を表現するサークルに入りたいです。

流通科学部 流通科学科
小川 美咲さん
(中津南高等学校出身)

大学に入ってから目標は、資格をたくさん取ることです。サークルはまだ決めていませんが、充実した学生生活を送りたいと思っています。



栄養科学部 栄養科学科
大浦 卓也さん
(福岡中央高等学校出身)

管理栄養士になるために化学と生物、料理を頑張りたいです。また、高校時代バレエ部だったのでバレエや運動に関わりたいです。

教育学部 児童幼児教育学科
高木 悠太郎さん
(福岡中央高等学校出身)

小学校の教員を目指して勉強を頑張りたいです。また、サークルに入って交友関係を広げていきたいです。



栄養科学部 フード・マネジメント学科
佐藤 希美さん
(中村学園女子高等学校出身)

調理師免許を取得するため、ダブルスクールで学ぶ予定です。また、英語を頑張りたいと思っています。夢は海外向けの商品開発で日本食を広めることです！

栄養科学部 フード・マネジメント学科
財津 茉穂さん
(城南高等学校出身)

フード・マネジメント学科は英語に力を入れているので、TOEIC700~800点を取ること、留学に行くことを目標にしたいです。これから始まる学生生活に緊張や不安はありますが、楽しみにしています。



短期大学部 幼児保育学科
富澤 奈々さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

絶対に保育士になりたいという気持ちをもって、中村学園大学に入りました。また、高校の時にバレエ部に所属していたので、できればバレエ部に入って、バレエも勉強も両方頑張りたいです。

栄養科学部 フード・マネジメント学科
島津 佳南子さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

将来は食品会社に入って、国際的な仕事をしたいです。サークルはまだ決めていませんが、友達と仲良くして充実した学生生活を送りたいです。



短期大学部 食物栄養学科
川崎 里奈さん(つば開成福岡高等学校出身)

入学式という節目を迎えられて嬉しいです。今は不安な気持ちでいっぱいですが、胸を張っていきます。大学では特に栄養学を学びたいと思っています。



流通科学部 流通科学科
佐々木 忠承さん(中間高等学校出身)

大学の授業ではマーケティング関係の授業を楽しんでいます。また、商品開発のゼミも興味があります。通学に2時間かかりますが、勉強も通学もバイトも両立したいです。



教育学部 児童幼児教育学科
水嶋 宏之さん(福岡中央高等学校出身)

特別支援学校の教員を目指し、毎日の授業を大切に本をたくさん読みたいです。ダンスに興味があるので、ダンスサークルへの入部も検討しています。





卒業生6名のコメントが
動画で視聴できます

YouTube 公式チャンネル



卒業生コメント



大学
流通科学部 流通科学科
三留 秋穂さん(香住丘高等学校出身)

多彩のある
人生を送ろう

何事にも一生懸命取り組み、より多くのことを吸収したいです。



大学
教育学部 児童幼児教育学科
富賀 肇さん(下関西高等学校出身)

ポジティブ
シンキング
大切よ♡

ポジティブにその時その時を精一杯頑張って、周りの人もポジティブにしていきたいです。



大学
栄養科学部 栄養科学科
佐藤 聖也さん(筑紫中央高等学校出身)

Make
People
Happy

この大学で培った知識を活かして、お客様を幸せにできる人になれるよう、頑張ります。

平成29年度

学位記授与式

平成30年3月20日、本学体育館にて学位記授与式が行われました。
式では甲斐論学長が、卒業生たちへ

「中村学園の卒業生、修了生としての誇りをもって
しっかりと前を向いて胸を張って人生の大道を歩いてください。
心から期待しています」とのメッセージを贈りました。



広報アシスタントの
ピクルスメンバーも
卒業です



教育学部 池田 理沙子さん
流通科学部 中野 綾子さん
栄養科学部 栄養科学科 玉田 小雪さん
教育学部 友野 葉月さん



短期
大学部

幼児保育学科
野村 由夏さん(鹿島高等学校出身)

大学や実習で学んだことを活かして、子どもの気持ちを理解できる、笑顔が絶えない保育士になりたいです。



短期
大学部

キャリア開発学科
北岡 莉奈さん(熊本商業高等学校出身)

お客様に笑顔になってもらえるように、いつも明るく頑張ります。



短期
大学部

食物栄養学科
崎本 亜美さん(佐世保商業高等学校出身)

出会いを大切に、周りの人への感謝の気持ちを忘れぬようにしたいです。

卒業生インタビュー

先輩に 会いたい

さまざまな現場で活躍する
中村の卒業生をインタビュー！
先輩たちの“今”を
紹介します。

OB・OG
interview
vol.11

厳しい就職戦線をくぐり抜け、
希望する職種に就いた
石原翔子さんに、
学科で学んだことや
現在の仕事内容について
お話を伺いました。

interviewer

石原 翔子さん
shoko ishihara

平成23(2011)年度
キャリア開発学科卒業
勤務先:MI万世ステンレス株式会社



中村で学んだから 今の仕事に出会えた

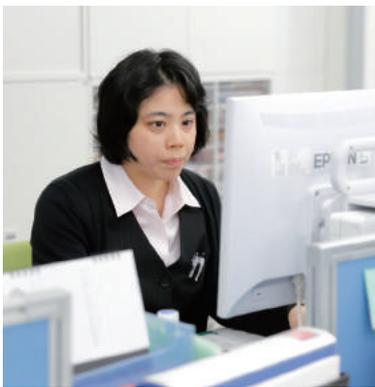
私が短大を卒業したのはちょうど就職氷河期と呼ばれる頃。求人も少なく就活に悩んでいた時、就職課が勧めてくれたのが、現在勤めているMI万世ステンレスです。この会社は九州唯一のステンレス卸売加工販売会社で、私は総務に配属。簿記やPC検定などの資格を生かせる事務職を探していたところ、縁あって入社することができました。

入社時は会社が合併して間もない時で他の社員も忙しい中、仕事内容をメモしながら覚えることに必死でした。しかし、短大で実践に役立つビジネスマナーを学んでいたおかげで、電話のかけ方や名刺の渡し方など、基本的なことは落ち着いて対応することができました。在学時は無遅刻無欠席で勉強に励み、真面目にコツコ

ツと積み重ねた結果が今につながっていると実感しています。

ミスをなくすため 続けてきた業務チェック

入社して今年で8年目を迎え、今は主に人事の仕事を担当。給与計算や社会保険手続きなど、社員約150人の事務処理を行っています。裏方的な業務ではありますが、社員一人ひとりの生活に関わることなので小さなミスも許されません。そのため、その日にやらねばならない業務を毎朝、通勤電車の中でノートに書き出し、一日終わった時に抜けや漏れがないかをチェックしています。これは先輩に教わった、入社当時から続けている日課で、この時期にどんな業務を行っていたか、ひとつの業務にどれくらいの時間をかけたのかを振り返ることができるので、今ではこのノートが私の大きな財産となっています。これからも先輩から教わったことを大事にしなが、ミスなく、何にでも自信をもって対応できる人間に成長したいと思っています。





CLUB & CIRCLE

女子ラクロス部

初心者から始めたメンバー、総勢27人。
めざましい活躍が光る『女子ラクロス部』を紹介します。



去年は九州リーグ準優勝！
今年もファイナル進出を
目指します！



ラクロスを通じて社会に出ても
通用する人間に成長したい

人工芝のグリーンが映えるフィールドをイキイキと駆け回るメンバーたち。週4日、田島グラウンドで練習に汗を流しているのが女子ラクロス部です。

ラクロスはカレッジスポーツと呼ばれ、大学に入学してから始める人が多いのが特徴。「ただ投げるとかキャッチするとかじゃなくて、どう攻めるか戦略を考えたり、とにかく奥が深くて。いつも新しい発見があるところがラクロスの最大の魅力」と熱く語ってくれたのは、キャプテンを務める教育学部4年生の笹栗歌乃さん。厳しい練習の成果が実り、昨年は9校の大学が集まる九州リーグで準優勝という、過去最高の成績をおさめました。「もちろん勝つことが一番の目標ですが、礼儀や自分で考える力など、社会に出てどう通用す



接触もある激しいスポーツですが、その迫りもラクロスの魅力です



技術以上に大事なのが基礎力。練習メニューも幹部が中心になって構成します

るかということも大切にしています」と笹栗さん。代々続く教えを引き継ぎながら勝利を目指す、やる気に満ちた瞳が印象的でした。
学部も学年も越えた絆の強さが魅力の女子ラクロス部では部員を募集中。「マイナースポーツですが、体験すればラクロスの面白さがわかります！新入生のみなさん、ぜひ入部してください」



春日公園球技場で行われた「九州学生ラクロスリーグ」。女子ラクロス部では初の準優勝という快挙を成し遂げました。今年もファイナル進出を目標に、さらなるレベルアップを図ります。

ナカムラの 知の源

Nakamura Source of knowledge

産官学連携の取り組みで、
福岡県産生海苔の製品を開発！
地元・柳川の漁業活性化を推進。

食物栄養学科
三堂 徳孝 教授

構想から約10年。産官学連携を機に、
生海苔の製品開発に成功した三堂徳孝教授に
研究内容について詳しいお話を伺いました。

**生海苔の製品開発に
関わることになった
きっかけは？**

私は柳川出身で、実家では海苔を作ってるんですよ。だから幼い頃から生海苔は身近な食品で、お味噌汁の具とか佃煮とかいつでも食卓に並ぶものでした。料理長をしていた時代も実家から生海苔を東京に送ってもらって時々調理していましたがお客様にはとても好評でした。乾燥海苔にはない食感や旨味をもっとたくさんの人に届けたいと思い、10年前、知り合いのメーカーに「商品化しませんか」と、話をもちかけたのが始まりです。

それから3年後、中村学園大学へ赴任。さらに研究を深めるため、

福岡県の水産海洋技術センターを訪ねたことが大きな転機となりました。研究内容を相談したところ、「実は私たちも新しい商品のバリエーションを広げて、漁業をもっと盛りたてていこうとしていたところだったんですよ！」と、県の方も考えておられ、お互いの方向性が一致。そこから中村学園大学と、福岡県の水産海洋技術センター、企業が連携して研究を進めることになりました。私が大学に籍を置いたことで、県の協力を得ることができ、県が後押ししてくれたおかげで漁民の方たちも快く原料を提供してくれることになりました。いろいろなタイミンクがうまく重なって研究も一気に進み、3年前によく製品化にこぎつきました。



大量の支柱に網を張った、有明海の支柱式養殖。
旨味成分が豊富で、柔らかい海苔が養殖できる。



**先生が福岡産の海苔に
こだわるのはなぜですか？**

海苔の生産量が最も多いのは佐賀県ですが、私は福岡県産の海苔は高品質だと思っています。県境にある大きな筑後川からたくさん養分が流れていて、その養分が有明海にちょうど流れ込むのが福岡県の養殖場なんです。また、有明海沿岸は潮の満ち引きが激しく、支柱式養殖で海苔を育てています。他の生産地ではそのまま海に網を浸けたままの浮き流し式養殖だけれど、支柱式は柱に網を宙づりにすることで、潮の干満によって日に干されたり水にふやかされたりを繰り返すわけですね。そうやって鍛えられて育つた

**この製品をきっかけに、
自分の生まれ育った土地が
もっと活性化して後継者が増えて
元気な町になってほしいですね**

そのおいしさを製品化する際、難しかった点は？

冷凍した商品は賞味期限が2年くらい保証されないと流通できません。2年間の品質保持が最大のハードルでした。他のメーカーもトライしていたようですが、なかなかうまくいきませんでしたね。収穫して冷凍保存しても、半年くらい経つと海苔のもつ酵素作用で品

有明海の家苔はビタミンも豊富で、葉が薄くて口に入れた時のとろけ方が違う。一度食べると、もう他の海苔が食べられなくなるくらいおいしいんですよ。

質が劣化してしまうので、ブランチングという処理を施しました。酵素が活性化しないように冷凍する前に一瞬加熱処理をするんですよ。だから厳密にいうと、この製品は海でとってきたままのものではないので、商品名を「湯掻きお刺身海苔」としています。

**研究を続けてこられた
原動力は何でしたらうか？**

地元を活性化させるような製品を作り上げたいという強い思いでしょうか。私が子供の頃は平均単価が1枚20円くらいだった海苔



商品開発された「湯掻きお刺身海苔」。口に入れたとたん、潮の風味が広がる。

生海苔のおいしさを広めるため、寿司やパスタ、ピザなどさまざまなメニューを提案。



Profile
三堂 徳孝 教授
Noritaka Midou

1975年、中村学園大学食物栄養学科卒業、管理栄養士。ロイヤルパークホテル、赤坂迎賓館(内閣府)等での料理長の経歴を持ち、地域の講演やイベントでも活躍。九州の地域産物の特徴を生かした付加価値の高い商品開発・消費拡大とともに、地域の健康や食育推進に寄与している。専門分野は調理学。

も生産量が増え、コンビニのおにぎりにも簡単に使えるようになり、今では半値以下になりました。大きな漁船や加工場に何千万円という設備投資が必要な生産者たちは、このままこの産業を続けていけるか悩んでいるのが現状です。
私は自分たちで生産したものは自分たちで値段を決めて、自分たちの手づくりあげた商品として販売する産業を興したいと考えています。それが私の研究の到達点ともいえるものだと思います。自ら開発した製品の品質が上がれば収入も上がり、後継者も増えます。自分で商品開発を手がければ、それも夢じゃないですよ。
ようやくその足掛かりとなる製品ができましたが、まだまだやりたいことはいっぱい。研究を進める一方で、この製品を使った講習会を開催して、生海苔の美味しさをもっと広めていきたいですね。

在学生
インタビュー
Interview

がんばれ!中村生

海外留学支援制度「トビタテ!留学JAPAN」第8期派遣留学生として、
本学より2名の学生が選ばれました。
夢へ向かってはばたく2人に、留学への思いを聞きました。

Go!Go! Pickles



構造式をあしらったオリジナルのトレーナーと白衣を着て、トビタテ!の面接に臨みました。

アメリカで栄養学を学び、
がんを予防する
食生活を提案したい



Q アメリカに留学したいと
思ったきっかけを
教えてください。

薬

薬剤師として活躍していた叔母が大腸がんで若くして亡くなったことをきっかけに、

栄養について考えるようになりました。大学の先生からも「病気は治すものではなく、予防するもの。これからは予防医学として栄養素に着目することが大事だ」という話を聞き、がんに関連する栄養素や食生活についてもっと深く学びたいと思うようになりました。また、日本では食の欧米化が進み、がん患者が増

Q

現地での取り組み内容を
教えてください。

えている一方、アメリカではがんの罹患率が低下していることを知り、アメリカで栄養学を学んでみたいと思ったのが留学を決めたきっかけです。

A

アメリカのデラウェア州の語学学校で英語を学びながら、栄養学の講義をしている大学に聴講生として出席したり、乳がん予防の啓発団体(Delaware Breast Cancer Coalition)でボランティア活動に参加する予定です。

また、アメリカでは「5 A DAY 運動」が浸透していますが、これは「1日に両手のひら5杯分の野菜を食べましょう」というもの。日本では明確な摂取量を把握している人は多くありませんが、アメリカでは1日

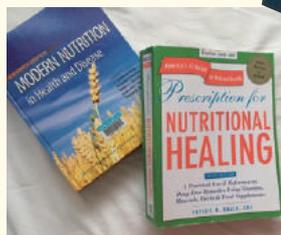
Q

将来の夢について
聞かせてください。

350gの野菜摂取量をどの世代にもわかりやすく表現して働きかけたことで、食生活の改善へと大きな成果を出しました。こうした現地のさまざまな対策についても、日本で取り入れられるものがないか、リサーチしたいと考えています。

具

体的な進路はまだ決めていませんが、栄養学だけでなく医学的な研究や薬剤についてもさらに深く学び、「がん」という切り口から様々なことを網羅できるようにしたいと考えています。この留学経験を通して自分の軸である「がん」に関する知識や世界を深め、将来はすべての患者に最も近い存在になれるといいと思います。



教授からお借りした栄養学の本。留学に備えて、英語の本を読んで勉強しています。

「トビタテ!留学JAPAN」とは?

文部科学省が所管する国費留学プログラムで、2020年までにわが国の学生の留学機会を増強するという政府の目標の下、将来のグローバルリーダーを育成するため、また、自らの経験を新しい留学文化の醸成に還元してもらうことを目的に創設された海外留学の奨学金制度です。

学生が自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案された留学計画を支援する(フィールドワーク等の実践活動が含まれることが必須条件)もので、渡航費、授業料(語学学校は対象外)、月次奨学金が支給されます。書面審査、面接審査に合格する必要がありますが、留学計画の立案から、面接審査に合格した場合の模擬面接の練習など、学内のサポート体制は万全です。

※本学からはこれまでに5名の学生がトビタテ生として留学を果たしています。

日本と海外の教育事情の
ギャップがわかって、
とても勉強になりました

留学留学の他にも、
型にとらわれない
留学の形があることが
わかりました

流通科学部 流通科学科
2年
日野 都香沙さん
(朝倉高等学校出身)

流通科学部 流通科学科
4年
林 克樹さん
(朝倉高等学校出身)



障がい者福祉を
発展させたい
2020年東京パラリンピックで
ロンドンで障がい者スポーツを調査し、



東京で開催されたパラリンピアンと交流できるイベントに参加。パラスポーツの面白さを実感しました。
(写真左手が梶さん)

Q 「トビタテ」で
留学したいと思った
理由を教えてください。

高校時代から教育や福祉について興味があり、世界の教育制度などを調べるうち、海外の教育・福祉の良さが見えてきました。海外で長期留学をした

自分と合う奨学金制度を探していた時、トビタテが一番やりたい内容で留学を支援してくれるものだと思います。応募を決意しました。イギリスは「インクルーシブ教育(障害の有無に関わらず、一人ひとり

が多様であることを前提に、誰もが共に学べる教育」が発達しており、自分の理想としている教育・福祉の在り方に近いと感じたので、留学先はイギリスを選択。2020年の東京パラリンピックには大会ボランティアとして関わりたいので、その前に五輪を経験したロンドンの福祉の現状を勉強したいという思いもありました。

Q 現地ではどのようなことに
取り組む予定ですか?

現地の障がい者施設でボランティアをしながら、障がい者スポーツの実際を調査します。イギリスでは2012年のオリンピック・パラリンピックをきっかけに障がい者スポーツに注目が高まったそうです。障がい者と健常者が同じように参加できるス



2018年3月4日から28日間のフィンランド研修に参加。フィンランドの教育や福祉、それらを融合させた領域である「ソーシャルペダゴジー」について学ぶことができました。

Q 将来の目標を
教えてください。

スポーツ施設等を視察したり、障がい者スポーツに参加したり、現地の方の障がい者に対する理解を調査します。また、ロンドン都市部とロンドン郊外での市民の意識に差があるのかも比較調査したいと思っています。

将来は教育者になり、子供たち

に「障害がある・なしは関係ない」ということを伝えたいです。そういう考えを理解した子供たちが大きくなったら、障害の有無は関係ない、インクルーシブな社会に近づくのでは、と思います。まずは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、私が4年生になる年ですが、大会ボランティアとして活躍したいと考えています。

Interview
教育学部 児童幼児教育学科3年
梶 礼華さん
(鎮西学院高等学校出身)
「誰もが自分らしく暮らせる日本を目指して～
2020年東京オリンピックパラリンピックを
スタートラインに～」
【留学先】イギリス
【留学期間】約9カ月
(2018年6月中旬～)

ラーニングサポートセンター

Learning Support Center



ラーニングサポートセンターでは、個別指導や学内講座を開講し、
一人ひとりの基礎学力の向上をサポートしています。

授業の空き時間を利用して、苦手教科の克服、目標とする学力UPを目指そう！

01

個別指導で
苦手な科目を克服！



「高校時代は文系だったから理数系の授業についていけない」など、苦手科目に悩む学生におすすめの個別指導。マンツーマンで個人のレベルに応じて教えてくれる先生は、いわば「家庭教師」的な存在。わからないことは何でも気軽に相談して。

02

仲間と一緒に学べる
グループ指導



就職試験や編入学試験など、同じ目標に向かって仲間と励まし合いながら学習したいという学生には少人数グループで指導します。学生同士で刺激を受けながら、活気ある学習で「みんなで採用試験がんばろうね!」とお互いを高め合います。

03

好きな時間に学習できる
Web講座



国語・数学・英語・理科の学習プリントや小テストがダウンロードできるWeb講座。問題集1冊分が学習できるほどの大容量で、いつでも好きな時間に必要な科目を自主学習できるのがうれしい。

<http://www.nakamura-u.ac.jp/~kisoadm/web-kouza/>

04

就職・編入学対策に
おすすめの学内講座



多くの学生を対象とした学内講座では、小論文講座やSPI基礎講座、TOEIC基礎講座などをはじめ、通常の専門的な授業では学べない内容をピックアップ。就職試験や編入学対策、資格取得など、これからの進路決定に大いに役立つ講座です。

05

外国人留学生の
日本語勉強会



週に1度、外国人留学生の日本語力向上のために勉強会を開催。雑誌やDVDなどを使った手作りの教材で「聞く・話す・読む・書く」の学習を行っています。日本語の授業に不安を感じている留学生は、ここで日本語のつまづきを解消しましょう。

06

親身になって教えてくれる
経験豊富な教員陣



高校教諭を経験しているベテラン教員(国語・数学・英語・理科)5名が丁寧にサポート。「学生から『教員採用試験に受かりました!』など喜びの報告を聞くとうれしくなります。いつでも勉強したい時に気軽に利用してください」。

DATA

ラーニング
サポートセンター

場所／中央本館2階 開館時間／平日 9:00～18:00、土曜 9:00～13:00(1・3・5 土曜) ※日・祝日は閉館
利用方法／受付で予約票に記入・提出して、教員とスケジュールを打ち合わせて予約を入れる。
予約状況はラーニングサポートセンター入口のボードにて確認を。

第32回管理栄養士国家試験 合格状況
合格者数221名 合格者数全国第2位、西日本第1位

3月30日、第32回管理栄養士国家試験の可否結果が発表されました。本学では、平成29年度栄養科学部栄養科学科卒業生223名が受験し、221名が合格しました。この合格者数は、全国の管理栄養士養成施設において、全国第2位、西日本第1位という、高いレベルの合格状況でした。国試対策委員をはじめとする栄養科学科教員の丁寧な指導と、学生の努力が実を結びました。

□学校区別合格状況

	受験者数	合格者数	合格率
本学	223名	221名	99.1%
管理栄養士養成課程(新卒)	9,321名	8,928名	95.8%
管理栄養士養成課程(既卒)	1,553名	323名	20.8%
栄養士養成課程(既卒)	6,348名	1,221名	19.2%
全国	17,222名	10,472名	60.8%

流通科学部、キャリア開発学科新入生
ノートパソコン必携化開始 N・noteを貸与

流通科学部およびキャリア開発学科の平成30年度入学生より、ノートパソコンの必携化がスタートしました。これ



は、フード・マネジメント学科に続き、ビジネス系の両学科の新入生にも本学指定のノートパソコン「N・note」が貸与される制度です。N・noteはLTE通信機能が内蔵されており、WiFiが無い場所でもネットに繋がるので、学内の授業だけでなく学外でのフィールドワーク時にも活用でき、活発なアクティブラーニングが期待されます。

平成31年度はすべての学科の入学生にN・noteが貸与されます。

キャリア開発学科 選択科目
「おもてなし研修」を開講

平成29年度から、キャリア開発学科の選択科目として「おもてなし研修」の授業が開講しました。この授業では、日本の文化や歴史、社会・世界情勢を理解し、「おもてなし」の現場での体験を通して、TPOに応じて日常生活でも「おもてなしの心」を実践できるようにすることを目標にしています。今年度は第1期生となる12名が福岡市の「博多町屋ふるさと館」でのボランティアガイド体験や、榎田神社を案内するスポットガイドに挑戦しました。

事前の研修では、現役の市民ボランティアガイドの方による案内で、「博多の寺社めぐりコース」および「博多・中洲・天神コース」を体験しました。ガイドの方の丁寧な解説とユーモアのある身振り手振りの案内を見て、ただ知識を身に付けるだけでなく、いかに相手



に楽しんでもらうかというおもてなし精神を学びました。
 11月から3月にかけては、毎週末と祝日、2〜3名の交代制で「博多町屋ふるさと館」でボランティアガイドとして活動しました。国内外のお客様に笑顔で挨拶し、展示品の説明をしました。「無料定時ツアー」では、榎田神社の歴史、恵方盤、博多祇園山笠、博多べいなどをガイドしました。学生は手製の資料を作成、何度も事前に練習し、本番に備えました。お客様からの質問にも答えられ、ほっとしたようです。
 この研修を通して、日常生活でも観光客や道に迷っている人に声をかけ、「おもてなしの心」を実践できることが期待されています。

食育に関する紙芝居「もぐもぐもぐ～おいしいやん～」
福岡県との協働製作 福岡県内の幼稚園・保育所に配布

本学教育学部と食物栄養学科の教員が、福岡県環境部循環型社会推進課と協働で、食育に関する紙芝居「もぐもぐもぐ～おいしいやん～」を製作しました。この取り組みは、本学の甲斐学長が会長を務める「福岡県食品ロス削減推進協議会」の県民運動の一環として取り組まれています。

この紙芝居は、食品ロス削減啓発資料検討委員会(教育学部・平田繁教授、野中千都准教授、倉原弘子講師、食物栄養学科・森脇千夏准教授が参加)による、子どもたちへの食育の推進を目的として製作されたもので、福岡県環境部としては幼児期からの食品ロス削減への意識向上を目的としています。2月13日には、中村学園大学付属あさひ幼稚園にて紙芝居(試作)が試演され、子どもたちの反応を基に修正を加えて完成しました。



食育に関する紙芝居「もぐもぐもぐ～おいしいやん～」



教育学部野中千都准教授は、「子どもに対して、食べ物に興味を持ち、意欲を持って食べることを、や、食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを、持つこと、食べることを楽しみ、食の循環・環境を意識すること、など話していただけ、併せて、一人一人の子ども自身の状態等に応じ、自分の食べられる量を知り、食べられる量は食べることの大切さをお話しただければ幸いです。」と製作趣旨を述べられました。3月末にこの紙芝居は、福岡県内の幼稚園・保育所等に配布されています。この紙芝居が子どもたちの食育を推進し、子どもたちの健康に貢献することが期待されます。

福岡県
「食品ロス削減レシピコンテスト」
最終審査会 本学で開催

3月6日、福岡県「食品ロス削減レシピコンテスト」の最終審査会が本学で開催され、食物栄養学科の三堂徳孝教授が審査員長として参加しました。応募作品146作品のうち最終選考に残った9作品について最終審査が行われ、三堂教授が9作品のレシピ再現を担当しました。また、漫画家のうえやまとち氏(漫画「クッキングパパ」の作者)をはじめとする4名の審査員が試食し、受賞者が決定しました。



受賞した4作品



審査員の皆さん

うえやまとち賞	「あんかけえのきのステーキ風」
優秀賞	主食部門 「そうめんグラタン」
	おかず部門 「おかずみそ」
	デザート部門 「パン耳ヨーグルトタルトイチゴ風味」

平成29年度
中村学園大学同窓会奨学金授与式

3月14日、平成29年度中村学園大学同窓会奨学金授与式が行われました。この奨学金制度は、中村学園大学の学生のリーダー的人材育成のため、勉学奨励並びにスポーツ・文化活動の向上に資することを目的とするもので、中村学園大学に在籍する学生及び学内の団体のうち、同窓会が認定した学業成績を取めた者、または同窓会が認定した各大会等で優秀な成績を取めた個人または団体が対象となります。本年度は学生4名ならびに6団体が奨学生に選ばれました。



- リーダー的人材育成のための勉学奨励の目的に基づく奨学金
川崎理香子(栄養科学部)、花村衣咲(栄養科学部)、MA QIANQIAN[マセイセイ](流通科学部)
- リーダー的人材育成のためのスポーツ・文化活動の向上の目的に基づく奨学金
(団体)女子バレーボール部、女子ラクロス部、和太鼓部輝来響楽座、楽膳・食育ボランティア部、小児糖尿病サマーキャンプ、フラダンス部
(個人)書道部 近藤みつき(教育学部)



2月8日、本学と台湾 玄奘大学 (Hsuan Chuang University) は、教育・学術交流協定を締結しました。同日、玄奘大学の池田辰彰助教が来学し協定書調印式が執り行われ、栄養クリニックや流通科学研究所など学内の施設を視察されました。今後は学生交流等、具体的な計画を検討し、相互交流を深めていく予定です。

2月8日、本学と台湾 玄奘大学 (Hsuan Chuang University) は、教育・学術交流協定を締結しました。同日、玄奘大学の池田辰彰助教が来学し協定書調印式が執り行われ、栄養クリニックや流通科学研究所など学内の施設を視察されました。今後は学生交流等、具体的な計画を検討し、相互交流を深めていく予定です。

国際交流

台湾 玄奘大学との国際交流協定を締結

海外の大学との提携は33校となります(4月1日現在)。

外部資金等の受け入れ状況

研究寄付金

[研究者] 三堂 徳孝(食物栄養学科 教授)
[研究課題名] 茎わかめサラダの商品改良
[寄付者] 株式会社堀内
[交付予定額] 70,000円

教職員の出版物

著者は、本学教員のみ記載※肩書き等は発行日現在のもの

食料・農業・農村の六次産業化

甲斐論 流通科学部 教授 共著
(農林統計協会 2018年2月)



イラスト

解剖生理学実験 第3版

河手 久弥 栄養科学部 栄養科学科 教授 共著
大和 孝子 栄養科学部 栄養科学科 教授 共著
日野 真一郎 栄養科学部 栄養科学科 准教授 共著
竹嶋 美夏子 栄養科学部 栄養科学科 講師 共著
(東京教学社 2018年2月)



差異としてのマーケティング(第3版)

片山 富弘 流通科学部 教授 単著
(五紘舎 2018年3月)



新教育課程総論ワークブック
～平成30年度幼稚園教育要領と
保育所保育指针对応～

櫻井 裕介 幼児保育学科 講師 単著
(權歌書房 2017年12月)



2月4日から11日まで、「海外で学ぼう!スタートアップ研修 in 韓国」研修学生9名は、韓国の東元大学校で研修を行いました。この研修は、国際交流、異文化体験と、国際的なビジネスの現状を知り、就職活動に活かすことを目的とした研修で、1月に本学で約1カ月間

国際交流

「海外で学ぼう!スタートアップ研修 in 韓国」キャリア開発学科学学生が参加

の研修を行った東元大学校学生が、研修行程に同行し交流を深めました。東元大学校では、韓国語や韓国の文化についての授業を受け、本学で研修した学生たちと再会しました。また、韓国の文化体験として、チムジルバンという韓国式のスパの体験、MBCドラマミナ(ドラマを製作する場所)、ロッテワールド、カンナム、景福宮を見学し、企業見学ではSKハイニックス、HS教育グループ、ロッテホテルなどを視察しました。研修生たちは、今後の学生生活でも国際交流や語学力の向上に励みたいと意欲を高めたようです。



姉妹校である中村調理製菓専門学校では「調理師科夜間コース」を開講しており、本学の大学生・短大生が夜間に無理なく通学でき、確かな調理技術が習得できるカリキュラムが組まれています。実施を検討する学生は、下記日程で開催される学校説明会に是非ご参加ください。実際の授業見学とともに試食も用意されています。

中村調理製菓専門学校
本学在学生向け学校見学会を開催

■説明会日程

5月8日(火)	18:30～	7月13日(金)	18:30～
6月1日(金)	18:30～	8月3日(金)	18:30～
6月28日(木)	18:30～		

■開催場所

中村調理製菓専門学校(福岡市中央区平尾2-1-1)

■問合せ・申込み

中村学園大学 学生部・生活支援課 TEL 092-851-2593

平成29年度
総合GPA優秀者表彰

平成29年度学位記授与式において、「中村ハル育英奨学金基金規程」による、平成29年度総合GPA優秀者に表彰状と純金製のメダルを配した盾が贈られました。

- 短期大学部 食物栄養学科 福田 華名
キャリア開発学科 小山路 雅奈
幼児保育学科 宮崎 楓子
栄養科学部 栄養科学科 石野 百合
教育学部 児童幼児教育学科 橋爪 未来
流通科学部 流通科学科 安田真希子

※GPAとは、Grade Point Averageの略です。GPは、学生が履修した科目の成績評価に応じ、秀(4点)、優(3点)、良(2点)、可(1点)、不可、不認定(0点)としています。総合GPAとは、学生が在学中に履修した科目それぞれのGPに、その科目の単位数を乗じて得た値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除して得た値のことです。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をあげたかが評価できます。

教職員の動き

●採用人事(平成30年4月1日付)

- 教授(大学・栄養科学部) 沖 智之
教授(大学・教育学部) 那須 信樹
准教授(短大・幼児保育学科) 吉岡 亜砂美
講師(短大・幼児保育学科) 牛島 豊広
講師(短大・幼児保育学科) 山下 雅佳実
常勤助手(大学・栄養科学部) 折田 綾音

平成29年度
各協会表彰

学位記授与式当日、7号館にて平成29年度各協会表彰式が行われました。これらは、免許資格取得者(栄養士・保育士・フードスペシャリスト)のうち特に優秀な成績で卒業する学生を各協会が表彰するものです。

- 全国栄養士養成施設協会理事長表彰者
短期大学部 食物栄養学科 石井 晶子
栄養科学部 栄養科学科 鴛淵 陽香

- 全国保育士養成協議会会長表彰者
短期大学部 幼児保育学科 宮崎 楓子
教育学部 児童幼児教育学科 本田 奈見

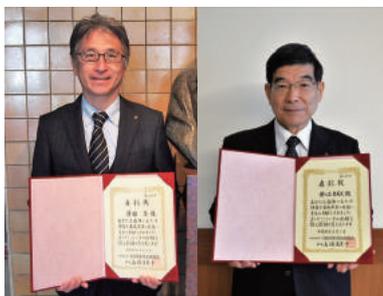
- 日本フードスペシャリスト協会会長表彰者
短期大学部 食物栄養学科 石井 晶子
短期大学部 食物栄養学科 馬場 裕子

●昇格人事(平成30年4月1日付)

- 食物栄養学科主任 三堂 徳孝
キャリア開発学科主任 岩田 京子
幼児保育学科主任 古賀 和博
図書館長 津田 博子
薬膳科学研究所長 徳井 教孝
発達支援センター長 吉川 昌子
流通科学研究所長 甲斐 論
大学付属あさひ幼稚園園長 藤瀬 教也
大学付属あさひ幼稚園主任教諭 志水 陽子
大学付属志岐幼稚園園長 圓入 智仁
大学付属志岐幼稚園主任教諭 樋渡 紗由里

一般社団法人全国保育士
養成協議会会長表彰

平成30年2月、新ヶ江登美夫教授(教育学部)と増田隆教授(幼児保育学科)が、一般社団法人全国保育士養成協議会会長から表彰を受けました。この表彰は、長年にわたり保育士養成施設において教育に尽力され、多大な



貢献をされた教員に対して贈られるものです。

- 助教(大学) 宮崎 瞳
助教(短大) 船越 淳子
助手(大学) 近藤奈々子
助手(短大) 伏谷 仁美
助手(短大) 安田 奈央
助手(短大) 山本 久美
助手(短大) 横尾 愛弓
助手(短大) 大塚絵里子
助手(短大) 門田理代子
法人本部財務部経理課課員 柴田美智子
あさひ幼稚園教諭 古賀 千里
あさひ幼稚園常勤講師 原 真莉子
あさひ幼稚園常勤講師 高口となみ

日本経営診断学会
共同研究プロジェクト

平成29年10月、流通科学部の片山富弘教授、中川隆准教授、水島多美也准教授が、日本経営診断学会より、共同研究プロジェクト『買物弱者への取組支援の現状と対策』において助成金の受賞を受けました。このプロジェクトでは、高齢社会を迎える買物弱者への取組の状況を移動販売経営の視点から、該当企業や該当行政へのヒアリング、買物弱者へのアンケートを実施・分析し、経営診断のアプローチにつなげていくことを目的としています。

「第9回生活科学系
博士課程論文発表会」
生活科学系コンソーシアム
学術奨励賞受賞

平成30年3月24日、「第9回生活科学系博士課程論文発表会」において、本学大学院栄養科学研究科博士後期課程(平成30年3月修了)の脇本麗さんが、博士論文「サブタイプ別乳癌細胞に対するPterostilbeneの抗腫瘍効果の検討」を発表し、生活科学系コンソーシアム学術奨励賞を受賞しました。



WEBやSNSにて情報発信中!

公式ホームページ
http://www.nakamura-u.ac.jp/



公式Facebook



公式Twitter



●平成30年度役職者

学長(大学・短期大学部) 甲斐 諭
 大学院栄養科学研究科長 中野 修治
 大学院教育学研究科長 相良 康弘
 大学院流通科学研究科長 片山 富弘
 栄養科学部長 三成 由美
 栄養科学科主任 今井 克己
 フード・マネジメント学科主任 太田 英明
 栄養科学部学部長補佐 河手 久弥
 教育学部学部長 笠原 正洋
 教育学部学部長補佐 中野 裕史
 教育学部学部長補佐 野上 俊一
 流通科学部学部長 浅岡 由美
 流通科学部学部長補佐 前田 卓雄
 流通科学部学部長補佐 音成 陽子
 短期大学学部長 酒見 康廣

常勤助手(大学・栄養科学部) 徳富美沙紀
 常勤助手(大学・栄養科学部) 宮 真南
 常勤助手(短大・食物栄養学科) 池田 由希
 常勤助手(短大・食物栄養学科) 江崎 翠
 常勤助手(短大・食物栄養学科) 藤原 安奈
 常勤助手(短大・キャリア開発学科) 山川 由莉
 常勤助手(短大・キャリア開発学科) 岩見 穂香
 常勤助手(短大・キャリア開発学科) 中島 千優
 常勤助手(短大・幼児保育学科) 萩尾耕太郎
 教務部課員 須克 優里
 学生部課員 西川航太郎
 あさひ幼稚園常勤講師 吉田 萌

●退職人事(平成30年3月31日付)

教授(大学) 太田 英明
 教授(大学) 木下 和也
 教授(短大) 寺澤 洋子
 准教授(大学) 本間 学
 准教授(大学) 中川 宏道
 准教授(短大) 小川 和子
 准教授(短大) 中村 宏子

三陽中・高教諭 三浦 英治(ラーニングサポートセンター教育職員)
 三陽中・高教諭 大石 剛弘(教務部課員)

教授(大学) 吹氣 弘高(准教授・大学)
 教授(大学) 姉川 正紀(准教授・大学)
 教授(短大) 岸川 公紀(准教授・短大)
 准教授(短大) 竹嶋美夏子(講師・大学)
 准教授(短大) 向坂 幸雄(講師・短大)
 准教授(短大) 永渕美香子(講師・短大)
 助教(大学) 武曾 歩(助手・大学)
 助教(大学) 脇本 麗(助手・大学)
 助教(大学) 田中るみこ(助手・大学)

●常勤教員から専任教員への人事(平成30年4月1日付)

講師(大学) 松藤 光生(講師・大学)
 講師(短大) 櫻井 裕介(講師・短大)
 助手(大学) 市川 彩絵(常勤助手・大学)
 助手(大学) 鬼木 愛子(常勤助手・大学)
 助手(大学) 溝田 知香(常勤助手・大学)
 助手(大学) 岩男 美美(常勤助手・大学)
 助手(短大) 坂本 尚磨(常勤助手・短大)

●配置換え人事(平成30年4月1日付)

ラーニングサポートセンター教育職員 石原 忍(三陽中・高教諭)
 法人本部財務部経理課課員 角 真紀子(庶務課課員)
 法人本部経営企画部経営企画室課員 土斐崎種知(学生部課員)

Nakamura Gakuen Letter
 学園だより
 中村学園女子中学校
 中村学園女子高等学校

次代のグローバル・リーダーを育成しています。



「食」のサミット2017では国連WFP協会へ共同宣言を提出

中村学園女子高等学校は、平成27年度に文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)に指定され、地球規模の課題である「食」を通じてグローバル・リーダーを育成しています。独自のカリキュラム開発を行い、海外の文化や習慣を肌で感じる海外フィールドワーク、立命館アジア太平洋大学の留学生との協働体験を通じて課題解決力・自己発信力・英語力を養うグ



異文化コミュニケーションを図るグローバルキャンパス

ローバルキャンパス、国際経験豊富な外交官などに経験を語っていた。SGH講演会など様々な取り組みを行ってきました。また、昨年9月には福岡国際会議場で「食」のサミット2017を開催。予選を通過した海外4カ国の高校生と食の問題とその解決策についてプレゼンテーションやディスカッションを繰り返し、国連WFP協会へ共同宣言として提言するなど、3年間の活動の成果を発表しました。

また、今年3月には外部の学校関係者や企業の方々も招き、SGH報告会を開催。1年間探究活動を積み重ねてきた生徒たちがグループ発表、パネルディスカッションやポスターセッションを通して食の問題解決に向けて新たな方向性を提案しました。

来たる7月28日(土)には、中村学園女子中学校・高等学校にて「食」のサミット2018を開催します。また一歩成長した生徒たちの姿をお見せできると期待しています。

— 中村学園大学大学院 教育学研究科 —

社会人修士課程 1年制

平成31年度 新コース開設

社会人修士課程(1年制)は、社会人を対象とした、
通常2年間で修了する修士課程を
1年間で修了するコースです。



広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封のうえ、広報室宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。※保護者の方には毎号送付しています。

[申込先] 〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1

中村学園大学 広報室「広報誌定期購読申込」係

公式
ホームページ



公式
Facebook

